

令和 7 年 1 月 1 5 日

**「NITS・福島大学大学院コラボ研修」
学び続ける教師コミュニティ
2025 春 教育実践福島ラウンドテーブルの開催**

本学大学院教職実践研究科（教職大学院）では、新しい教員研修の形を目指した、学び続ける教員を支えるコミュニティを形成すべく、教育実践福島ラウンドテーブルを継続して開催しています。

17 回目の開催となる今回は、来場型（福島大学共通講義棟）とオンライン型（Zoom）のいずれかを選択できるハイフレックス型で開催いたします。

午前の部における基調講演では、中田 洋二郎 氏（立正大学 名誉教授）より、『保護者と支援者の連携による教育的ニーズのある子どもへの発達支援～ペアレント・トレーニングを通して～』のテーマでお話しをいただきます。

発達に特性のある子どもの支援において保護者と支援者の連携は大切です。しかし、「障害」を巡って保護者と支援者の意見は必ずしも一致せず、実際に両者の連携はなかなか難しいのが現実です。本講演では、発達障害における保護者と支援者の連携のあり方、また子どもへの発達支援のあり方を、保護者支援のツールであるペアレント・トレーニングの考えを通して、一緒に考えたいと思います。講義だけでなく演習も交えて楽しく学びます。

午後の部におけるラウンドテーブルでは、校種、職種など立場を超えた少人数のグループでの交流を行います。参加者が日常の実践で得た成果や抱える問題等について意見を交換し、多様な視点から問題解決のヒントを得たり、新たな気づきや関心を高めたりすることで、未来を拓く“生きる力”を育む創造的な教育実践の展開につなげます。

福島県内外から多くの教職員、教育関係者、研究者、医療・福祉関係者、学生、保護者・市民の方々にご参加いただき、教育に関するお互いの学びを深めていきます。

- ◆ 日 時：令和 7 年 2 月 1 5 日（土）1 0：0 0～1 6：0 0
- ◆ 方 法：ハイフレックス開催（福島大学共通講義棟 + Zoom）
- ◆ 主 催：福島大学大学院教職実践研究科
- ◆ 共 催：福島県教育委員会
- ◆ 後 援：福島県市町村教育委員会連絡協議会 ほか

詳細につきましては、別紙チラシをご参照ください。

（お問い合わせ先）

福島大学人間発達文化学類支援室

電 話：024-548-8103 FAX：024-548-3181

メール：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

『NITS・福島大学大学院コラボ研修』
学び続ける教師コミュニティ
2025 春 教育実践福島
ラウンドテーブル

日時

2025 年 2 月 15 日 (土)
10:00 ~ 16:00 開場 9:30

参加無料
要 事前申込

1/30 木
まで

会場

来場型 福島大学 共通講義棟
オンライン型 Zoom

ハイフレックス型で開催
来場・オンラインどちらでも OK !

プログラム

午前の部 10:00 ~ 12:00

基調講演

保護者と支援者の連携による教育的ニーズのある子どもへの発達支援
～ペアレント・トレーニングを通して～

講師

中田 洋二郎 先生
立正大学名誉教授

午後の部 13:05 ~ 16:00

学びのコミュニティ ラウンドテーブル

日々の教育活動や教育に関して感じていることや課題、悩み等について少人数のグループで自由に語り合います。



お申し込みは
こちらから

報告者も大募集!

主催 福島大学大学院 教職実践研究科

共催 福島県教育委員会

後援 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県都市教育長協議会 福島県町村教育長協議会
福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県高等学校長協会 福島県特別支援学校長会
福島県国公立幼稚園・こども園協議会 公益財団法人 福島県私立幼稚園・認定こども園連合会
福島県私立中学高等学校協会 福島県公立学校退職校長会 福島県PTA連合会
福島大学人間発達文化学類同窓会 福島大学人間発達文化学類後援会

【教職員支援機構とは】

独立行政法人教職員支援機構は、教職員に対する総合的支援を行う全国拠点として、国の教育政策上必要とする研修の効果的な実施や調査研究等を通じ、教職員の資質・能力の向上に寄与する組織です。
英語表記である「National Institute for School Teachers and Staff Development」から「N. I. T. S」の頭文字を取って、「NITS（ニッツ）」を略称としています。

基調講演 講師紹介



なかた よう じろう
中田 洋二郎 先生

立正大学名誉教授

日本小児精神神経学会名誉会員、日本児童青年期精神医学会会員、日本ペアレント・トレーニング研究会副会長、立正大学心理臨床センター顧問

【研究領域等】 臨床心理士 発達臨床心理学、発達障害の家族支援

【略 歴】 東京都立知的障害児通園施設心理判定員、国立精神・神経センター精神保健研究所思春期精神保健研究室長、福島大学大学院教育学研究科教授、立正大学心理学部教授を経て、立正大学名誉教授（現在）

【主 な 著 書】 「障害児の虐待死問題」川崎二三彦編著（第2部第2章「障害児をもつ家族の理解と支援——障害受容」分担執筆 中田洋二郎）福村出版 2024
「発達障害のペアレント・トレーニング簡易版：プログラムの進め方と運営のコツ」中田洋二郎（著）中央法規 2023
「困っている子をほめて育てる ペアレント・トレーニングガイドブック（第2版）」岩坂英巳編、中田 洋二郎 他（共著）じほう 2021

ほか多数

【講演概要】

発達に特性のある子どもの支援において保護者と支援者の連携は大切です。しかし、「障害」を巡って保護者と支援者の意見は必ずしも一致せず、実際に両者の連携はなかなか難しいのが現実です。本講演では、発達障害における保護者と支援者の連携のあり方、また子どもへの発達支援のあり方を、保護者支援のツールであるペアレント・トレーニングの考えを通して、一緒に考えたいと思います。講義だけでなく演習も交えて楽しく学びます。

ラウンドテーブルの魅力って？

ラウンドテーブルは、普段異なる分野で日常を過ごしている方々と、同じ学びの探究者として語る場です。

- 色々な立場の方と少人数でテーブルを囲みます
- テーブルのメンバーは同じ立場で参加します
- 各テーブルにはファシリテーターがつきます
- 1つの話題についてじっくりと語って聞きます
- 資料等は簡単なもの(A4 1枚など)でOKです
準備が難しい場合はお話のみでもかまいません

教育に関する
フリートークの時間も
(40分程度)



気軽にお話しいただけますよ！

報告者大募集！

リピーターのあなたはぜひ！

もちろんはじめてのあなたも！！

あなたもラウンドテーブルで語りませんか！

先生のあなた 普段取り組んでいることや悩み、疑問など、何でもOK！
学生のあなた こんなこと学んでいます！どんな学びをしておいたら良い？
医療・福祉に関わっているあなた こんな課題があることを知ってほしい！
企業にお勤め・経営されているあなた こんな取り組みを知って欲しい！

聞いてもらって 話してもらって

持ち時間は
40分間程度
(説明は15分間程度)



来場型で ご参加を予定の方へ

- 各種感染症防止対策にご協力をお願いします。
- 当日の体温が平熱より1℃以上高い場合は、オンラインでの参加をご検討ください。
- お車で越しの際は、駐車券を受付までお持ちください。

オンライン型で ご参加を予定の方へ

- 開催数日前を目途に接続情報をお知らせいたします。
- トラブルを防止するため、Zoom クライアントアプリを最新版にアップデートしてから接続をお願いします。

全国教員研修プラットフォーム（Plant）にも本研修会の情報が記載されていますが、お申し込みは表面のQRコードからとなります。

【お問い合わせ先】 〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学人間発達文化学類支援室
TEL 024-548-8103 FAX 024-548-3181 Mail ningen@adb.fukushima-u.ac.jp